

シーン - 11 公共インフラ省エネ推進事業 (道路照明灯改修事業)

事業目的

宮城県で管理している国県道における道路照明灯について、従来の水銀灯から消費電力の少ない省エネルギー型に改修を行うことにより温室効果ガスの排出削減に取り組むもの。

事業効果

CO ₂ 年削減効果	86 t-CO ₂
-----------------------	----------------------

事業内容

平成25年度事業費: 10,000千円

平成25年度事業量: 200基の道路照明灯を省エネ型に改修する。

実施主体: 宮城県



現状

県が管理する道路に設置されている道路照明灯(約11,000基)の内、約2割(2,200基)の道路照明灯が消費電力の大きい水銀灯となっている。

税導入後のイメージ

